

令和 8 年 第 2 回
大阪府都市ボートレース企業団議会定例会

於：住之江競走場会議室

○ 議 事 日 程

令和 8 年 6 月 1 9 日（金）午後 3 時 0 0 分開議

- | | |
|-------|---------------------------|
| 日程第 1 | 議席指定について |
| 日程第 2 | 会期決定について |
| 日程第 3 | 副議長選挙について |
| 日程第 4 | 議長辞職許可について |
| 日程第 5 | 議長選挙について |
| 日程第 6 | 常任委員会の委員、委員長及び副委員長の選任について |
| 日程第 7 | 議案第 7 号 監査委員選任の同意を求めるについて |

○ 本日の会議に付した事件

日程第 1 から日程第 7 まで

○ 出席議員（15名）

1 番 西 川 良 平
3 番 池 辺 貢 三
5 番 野 口 新 一
8 番 松 本 満 義
10番 奥 田 信 宏
12番 花 井 慶 太
14番 藤 木 栄 亮
16番 下 野 巖

2 番 反 甫 旭
4 番 食 野 雅 由
6 番 尾 崎 哲 哉
9 番 前 田 富 枝
11番 中 川 健
13番 小 林 義 典
15番 竹 中 健

○ 欠席議員（1名）

7 番 木 村 芳 浩

○ 説明のため出席した者

企 業 長
常 任 副 企 業 長
事 務 局 長
事 務 局 次 長
総 務 部 長
総 務 課 長
事 業 部 長
企 画 宣 伝 課 長
業 務 課 長

瀧 澤 智 子
手 向 健 二
干 川 雄 一 郎
小 川 正 人
中 山 昌 義
出 崎 和 哉
上 田 英 昭
楠 本 篤 史
大 谷 徳 之

○ 職務のため出席した者

議 会 事 務 局 長
次 長
次 長 代 理

大 野 浩 史
寺 島 三 智 子
北 野 弘 樹

○ 副企業長またはその代理として出席した者

泉 大 津 市 長	南 出 賢 一
堺 市 長	永 藤 英 機
岸 和 田 市 長	佐 野 英 利
貝 塚 市 長	牛 尾 治 朗
八 尾 市 長	大 松 桂 右
寝 屋 川 市 長	広 瀬 慶 輔
豊 中 市 長	長 内 繁 樹
吹 田 市 長	後 藤 圭 二
高 槻 市 長	濱 田 剛 史
茨 木 市 長	福 岡 洋 一
泉 佐 野 市 副 市 長	真 瀬 三 智 広
富 田 林 市 副 市 長	音 羽 伸 彦
枚方市観光にぎわい部次長	瀬 戸 口 徹
東 大 阪 市 会 計 管 理 者	太 田 恭 子

(午後 3 時 0 0 分 開会)

○議長(中川 健君) ただいまから、令和 8 年第 2 回大阪府都市ボートレース企業団議会定例会を開会いたします。

開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、第 2 回定例会を開会いたしましたところ、議員各位並びに理事者の皆様方には、ご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

本定例会は議会の申合せによる各役職の改選並びに監査委員選任の同意を求める案件が予定されており、本企業団にとりまして重要なものでございます。どうか議事の円滑な運営に格段のご協力を賜りますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、開会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

それでは、新しく就任された議員もおられますので、まず、自己紹介をお願いしたいと思います。西川議員より、順次お願いいたします。

(自己紹介)

自己紹介が終わりました。

次に、本日の出席議員等の報告をさせます。

○議会事務局長(大野浩史君) ご報告申し上げます。

本日、欠席届のあった議員は、東大阪市の木村芳浩議員 1 名でございます。現在、出席議員は 15 名でございます。

説明員の出席につきましては、お手元に配付のとおりでございます。

副企業長等の出席につきましては、自己紹介をお願いいたしましたので、省略させていただきます。

(開 議)

○議長(中川 健君) これより本日の会議を開きます。

日程第 1 議席指定についてを行います。

新しく就任されました議員の氏名と議席番号を朗読させます。

○議会事務局長(大野浩史君) 朗読いたします。

1 番 西川良平議員、4 番 食野雅由議員、5 番 野口新一議員、7 番 木村芳浩議員、8 番 松本満義議員、10 番 奥田信宏議員、12 番 花井慶太議員、15 番 竹中 健議員、16 番 下野 巖議員。

以上でございます。

○議長（中川 健君）ただいまの朗読のとおり、議席を指定いたします。

次に、本日の会議録署名議員を指名いたします。

10番 奥田信宏議員、12番 花井慶太議員の両議員をお願いいたします。

次に、企業長より挨拶があります。

○企業長（瀧澤智子君）令和8年第2回定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日ここに定例会を招集いたしましたところ、皆様におかれましては、ご多用中にもかかわらずご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

初めに、本年4月19日の豊中市長選挙におきまして長内市長が再選されました。心からお祝いを申し上げますとともに、ボートレース事業のさらなる発展のため、引き続きご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、今年度におきましては4月に実施をいたしましたG I 太閤賞競走開設70周年記念を含め、全20レース、114日の開催を予定しております。今後も売上の向上、収益の確保に取り組み、構成市への財政貢献に努力してまいり所存でございますので、引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本定例会にご提案させていただきます案件は、監査委員の選任同意でございます。何とぞご審議を賜りますようお願い申し上げます、開会のご挨拶とさせていただきます。

○議長（中川 健君）挨拶が終わりました。

次に、日程第2 会期決定についてを議題といたします。

本定例会の会期は、本日1日といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定いたしました。

次に、日程第3 副議長選挙についてを行います。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定に基づき、指名推選により私から指名いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。それでは、私から指名いたします。

枚方市選出の前田富枝議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。よって、前田富枝議員が副議長に当選されました。本席から会

議規則第34条第2項の規定により告知いたします。

それでは、副議長より挨拶をいただきます。

○副議長（前田富枝君） 副議長就任に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

このたび、本企業団議会副議長という要職にご選任を賜りまして、皆様方のご厚情に厚く感謝を申し上げますとともに、その責任の重さをひしひしと感じている次第でございます。

このところ、物価高騰などの先の見通しが立たない状況が続いておりますが、今後も継続的、安定的に利益配分を行っていくためには、瀧澤企業長をはじめ、16市が一致団結して取り組む必要がございます。

微力ではございますが、私も誠心誠意努力をしまいる所存でございますので、議員各位並びに理事者各位におかれましては、格別のご支援、ご協力をお願い申し上げまして、副議長就任のご挨拶とさせていただきます。

○議長（中川 健君） 挨拶が終わりました。

次の日程は私の一身上の問題でありますので、副議長と交代いたします。

（中川 健議長 退席）

（前田富枝副議長 議長席に着席）

○副議長（前田富枝君） 引き続き会議を行います。

日程第4 議長辞職許可についてを議題といたします。

中川 健議員より、議長の職を辞したい旨の申出がありましたので、お諮りいたします。

中川 健議員の議長の辞職を許可することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。よって、中川 健議員の議長の辞職を許可することに決しました。

（中川 健議員 着席）

それでは、ご本人より挨拶の申出がありますので、お受けいたします。

○11番（中川 健君） 議長退任に際しまして、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

昨年6月、議長に就任をいたしまして、はや1年が過ぎましたが、本日まで大過なく務めさせていただきしましたのも、ひとえに議員の皆様方並びに企業長をはじめ理事者各位のご協力のおかげと、この場をお借りして心から厚く御礼を申し上げます。

この1年、議長としてボートレース住之江のさらなる発展と、円滑な議事運営のため全

力で取り組んでまいりました。ここ、ボートレース住之江では施設改善が長年の課題でありましたが、昨年には中央テラスが新たにオープンするなど、施設のリニューアルも少しずつ進んでおります。企業長並びに理事者各位におかれましては、引き続き課題解決に向け精力的に取り組んでいただきますようよろしくお願い申し上げます。

これよりは、一議員として皆様方と力を合わせ、より一層、ボートレース住之江を盛り上げていきたいと考えておりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げまして、甚だ簡単ではございますが、退任に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

○副議長（前田富枝君） 挨拶が終わりました。

次に、日程第5 議長選挙についてを行います。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定に基づき、指名推選により、私から指名いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。それでは、私から指名いたします。

泉大津市選出の池辺貢三議員を議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。よって、池辺貢三議員が議長に当選されました。本席から会議規則第34条第2項の規定により告知いたします。

それでは、議長より挨拶をいただきます。

○議長（池辺貢三君） 議長就任に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ただいま議員の皆様にご賛同をいただき、歴史と伝統ある本企業団議会の議長という大役に就任をさせていただきましたことに対しまして、心より感謝を申し上げます。今年は平成29年以来、実に9年ぶりに近畿競艇主催地議会協議会の会長を務める年であり、このような重責を担うこととなり、身の引き締まる思いでございます。

さて、ボートレース住之江では、4月に開催されましたG I 太閤賞競走の売上は、皆様のご尽力もあり目標を上回る売上がございました。また、年末にはプレミアムG I クイーンズクライマックスというビッグレースも予定をされております。今年の収益の要となる大変重要な競走でありますので、機運醸成を図り、大いに盛り上げていただきたいと思います。

また、本場に目を向けますと、施設改修など、ボートレース住之江が対応すべき課題は

山積をしておりますが、微力ながら、私も議長として瀧澤企業長とともに、理事者の皆様と一丸となり尽力してまいりますので、議員各位並びに理事者各位におかれましては、温かいご支援、ご協力をお願い申し上げまして、甚だ簡単ではございますが、議長就任のご挨拶とさせていただきます。

○副議長（前田富枝君） 議長の席を交代いたします。

（池辺貢三議長 前田富枝副議長と交代し議長席に着席）

○議長（池辺貢三君） 引き続き会議を行います。

日程第6 常任委員会の委員、委員長及び副委員長の選任についてを行います。

お諮りいたします。選任の方法につきましては、議長において指名いたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。それでは、私から指名いたします。便宜上、事務局をして所属委員会並びに氏名を朗読させます。

○議会事務局長（大野浩史君） 朗読いたします。

まず、総務常任委員でございます。

反甫 旭議員、池辺貢三議員、食野雅由議員、木村芳浩議員、松本満義議員、花井慶太議員、藤木栄亮議員、竹中 健議員。以上8名でございます。

次に、業務常任委員でございます。

西川良平議員、野口新一議員、尾崎哲哉議員、前田富枝議員、奥田信宏議員、中川 健議員、小林義典議員、下野 巖議員。以上8名でございます。

次に、正副委員長でございます。

総務常任委員長 松本満義議員、副委員長 花井慶太議員。

業務常任委員長 下野 巖議員、副委員長 尾崎哲哉議員。

以上でございます。

○議長（池辺貢三君） ただいまの朗読のとおり指名いたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました各議員をそれぞれの常任委員会の委員、委員長及び副委員長に選任することに決しました。

次に、日程第7 議案第7号 監査委員選任の同意を求めるについてを議題といたします。

す。

（藤木栄亮議員 退席）

理事者の説明を求めます。

○企業長（瀧澤智子君） ただいま上程されました議案第7号 監査委員選任の同意を求めるについて、提案理由をご説明申し上げます。

現在、議会選出の監査委員が欠員となっておりますことから、吹田市選出の藤木栄亮議員を本日付けで監査委員に選任いたしたく、ご提案申し上げるものでございます。何とぞよろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

○議長（池辺貢三君） 説明が終わりました。

質疑はありませんか。

（なしの声あり）

ないようですので、お諮りいたします。本件は委員会付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。よって、本件は委員会付託を省略することに決しました。これより討論に入ります。ご意見はありませんか。

（なしの声あり）

ないようですので、お諮りいたします。本件はこれに同意することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。よって、本件はこれに同意することに決しました。

（藤木栄亮議員 着席）

以上で、本定例会に付議されました案件は全て議了いたしました。

閉会に当たり、企業長より挨拶があります。

○企業長（瀧澤智子君） 令和8年第2回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

令和8年度に入り、本企業団では、G I 太閤賞競走開設70周年記念をはじめ、5レースを開催いたしました。ファンの皆様並びに関係各位の力強いご支援、ご協力のおかげをもちまして、いずれも今年度の予算額を上回る売上となり、好調に推移をしております。12月には、本企業団で女子レースの最高峰となるプレミアムG I 第15回クイーンズク

ライマックスの開催が控えております。関係者一同、盛り上げてまいりたいと思いますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

また、近年では若い世代の来場者が多く見られるようになってきていることから、女性やファミリー層を対象としたイベント等の実施にも積極的に取り組み、来場促進と新規顧客の獲得を図るとともに、引き続き売上の向上と収益の確保に努めてまいります。議員の皆様には、今後とも本企業団の運営にご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、皆様におかれましては健康に留意され、ますますご活躍されますことを祈念申し上げます、閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

○議長（池辺貢三君）最後に、私から一言ご挨拶を申し上げます。

本日は公私何かとご多用のところ、本定例会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。皆様方のご協力によりまして、無事閉会の運びとなりました。おかげをもちまして、ここに新しい議会構成も整ったわけでございます。議員の皆様方並びに理事者のご支援、ご協力をいただきながら、この1年、精一杯努力してまいる所存でございますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

季節の変わり目でございますので、皆様方におかれましては、健康には特にご留意をされ、ますますご活躍されますことをお祈り申し上げ、誠に簡単ではございますが、閉会のご挨拶とさせていただきます。

これをもって令和8年第2回大阪府都市ボートレース企業団議会定例会を閉会いたします。

（午後3時23分 閉会）

議 長

中 川 健

議 長

池 辺 貢 三

副 議 長

前 田 富 枝

署名議員

奥 田 信 宏

署名議員

花 井 慶 太